

産業廃棄物処理計画書

令和 6 年 6 月 24 日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 奈良県橿原市五井町81番地

氏 名 株式会社 松村組
代表取締役 松村正浩

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0744-22-3789

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 松村組
事業場の所在地	奈良県橿原市五井町81番地
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高 24,009万円
③ 従業員数	7人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	(解体工事) がれき類→再生処理業者に委託し、再生砕石として再資源化。 混合物→処分業者に委託し、再生資源化若しくは埋立処分。 (基礎工事) 汚泥→中間処理業者に委託し、脱水後埋立処分。 (建設工事) がれき類→再生処理業者に委託し、再生砕石として再資源化。 廃プラスチック類→再生処理業者に委託し、RPF燃料として再資源化。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

工務部総務係 (産業廃棄物管理担当者)

↓
工事現場管理責任者 (産業廃棄物管理責任者、特別管理産業廃棄物管理責任者)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (令和 5 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排出量	1,838.8 t	36.2 t
	産業廃棄物の種類	混合 (管理型含む)	廃石膏ボード
	排出量	39.8 t	16.6 t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物
	排出量	8.0 t	0.1 t
	(これまでに実施した取組)		
梱包材の削減			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排出量	未定 t	未定 t
	産業廃棄物の種類	混合 (管理型含む)	廃石膏ボード
	排出量	未定 t	未定 t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物
	排出量	未定 t	未定 t
	(今後実施する予定の取組)		
工法の改善による産業廃棄物の減少			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類、廃プラスチック類、混合物はそれぞれに分別している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	混合（管理型含む）	廃石膏ボード
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
(これまでに実施した取組) 自ら産業廃棄物の再生利用は行っていない。 型枠については、出来るだけそのまま再使用している。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	混合（管理型含む）	廃石膏ボード
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組) 特に予定していない。			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	混合（管理型含む）	廃石膏ボード
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
(これまでに実施した取組) 特に実施していない。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	混合（管理型含む）	廃石膏ボード
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組) 特に予定していない。			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	混合（管理型含む）	廃石膏ボード
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
(これまでに実施した取組) 特に実施していない。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	混合（管理型含む）	廃石膏ボード
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組) 特に予定していない。			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	全処理委託量	1,838.8 t	36.2 t
	優良認定処理業者への処理委託量	1,134.3 t	1.9 t
	再生利用業者への処理委託量	704.5 t	34.3 t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	産業廃棄物の種類	混合（管理型含む）	廃石膏ボード
	全処理委託量	39.8 t	16.6 t
	優良認定処理業者への処理委託量	— t	— t
	再生利用業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物
	全処理委託量	8.0 t	0.1 t
	優良認定処理業者への処理委託量	8.0 t	— t
	再生利用業者への処理委託量	— t	0.1 t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) 可能な限り再生利用業者への処理委託を行い、最終処分量の低減を図る。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	全処理委託量	未定 t	未定 t
	優良認定処理業者への委託量	未定 t	未定 t
	再生利用業者への委託量	未定 t	未定 t
	認定熱回収業者への委託量	未定 t	未定 t
	認定熱回収業者以外への委託量	未定 t	未定 t
	産業廃棄物の種類	混合（管理型含む）	廃石膏ボード
	全処理委託量	未定 t	未定 t
	優良認定処理業者への委託量	未定 t	未定 t
	再生利用業者への委託量	未定 t	未定 t
	認定熱回収業者への委託量	未定 t	未定 t
	認定熱回収業者以外への委託量	未定 t	未定 t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物
	全処理委託量	未定 t	未定 t
	優良認定処理業者への委託量	未定 t	未定 t
	再生利用業者への委託量	未定 t	未定 t
	認定熱回収業者への委託量	未定 t	未定 t
	認定熱回収業者以外への委託量	未定 t	未定 t
	(今後実施する予定の取組)		
<p>近隣の優良認定処理業者を選定する。</p> <p>委託先処理業者には、搬出時に実地確認を実施する。</p>			
※事務処理欄			